

羅針盤



2017年10月25日(水) 第25号

＝ 10月のことば ＝

失敗を受け入れることは
できる。だが、挑戦をやめる
ことは受け入れられない
(マイケル・ジョーダン
(元プロバスケットボール選手))

「調べ学習」成果発表会を行ないます！

～「ふくしま教育週間」(授業参観 11/2)～

11月1日(水)～2日(木)は、県全体で取り組んでいる「ふくしま教育週間」に係る取り組みとして、授業参観が行われます。ぜひ、生徒の学校での姿を見にお越しください。

1学年では2日(木)の午後、5～7校時の時間を使って「調べ学習」に取り組んだ成果を生徒たち一人ひとりが発表します。全員が行う予定なので、一人当たりの発表時間は3分ほどにはなりますが、ぜひご覧いただければと考えます。発表スケジュールなどについては、お子様を通じてお知らせいたします。よろしくお願いします。

教育実習生から17期生へのメッセージ

学習院大学 文学部 史学科 大西 彩加

三週間という短い間でしたが、一日一日が大変濃く、充実した毎日を17期生のみなさんと共に送ることができたことを本当に嬉しく思います。勉強にも部活動にも真面目に懸命に取り組むみなさんを見て、私自身も気持ちを新たにすることができました。ありがとうございました。

ここで教育実習生として最後のメッセージを贈ります。実習生体験談で私が話した内容を覚えていただけますでしょうか？“問い”を持ちながら学習に取り組んでほしいということを変えたと思います。「どうして？」「なぜ？」は自分の人生を豊かにするきっかけになるものであると私は思っています。これを繰り返していくことで、ほんの一部しか知らなかった物事が色濃く鮮やかに見えてくるのと同時にそれは自分の一生涯の記憶として残るのだらうと思います。短時間で無理やり覚えた知識というのはあつという間に抜け去ってしまうことを体験した人もいないのでしょうか？“問い”を持つことは勉強だけに求められるものではありません。みなさんの周りにはたくさんの物事や事象であふれています。自分で意識して目を向けようとしないと見えないものもたくさんあります。自分のアンテナを高く広く張って、色んなことを吸収しながら自分の将来を見据えて高校生活を充実させてほしいと思います。一生に一度の高校生活がみなさんにとってより良いものとなりますよう、心から願っています。

保護者の皆さまへ

11月29日(水)に実施を予定している「保護者講話」について、講師を引き受けていただける方を募っておりましたが、まだ予定の人数に達していません。『16歳のハローワーク』をもとに生徒の希望調査を実施しておりますので、その結果に基づき来週以降にお願いのお電話を差し上げることとなります。その際はなにとぞお引き受けいただきますようお願い申し上げます。なお、これから希望を提出いただくことは大歓迎ですので、よろしくお願いします。

首都大学東京 都市教養学部 都市教養学科 理工学系数理科学コース 有本 宗史

黎明 17 期生の皆さん。こんにちは。数学の教育実習をさせていただいていた、首都大学東京都市教養学部都市教養学科理工学系数理科学コース 4 年の有本宗史です。皆さんに数学がわかって面白いと感じてもらい、数学を学ぶモチベーションとなってほしいということで、ここでは、少なくとも私は面白いと感じた数学 I、A の内容はどこなのか書きたいと思います。その内容は、グラフの平行移動…①、組み合わせの総数…②、ユークリッドの互除法…③についてです。

①は $y=2x^2$ のグラフを x 軸方向へ 3 移動したグラフは $y=2(x-3)^2$ のグラフである、というように、x を $x-p$ に書き換えることでなぜ x 軸方向へ p 平行移動したものになるのか、です。

②は 11 種類のものから 3 種類とる組み合わせの総数は $11 \cdot 10 \cdot 9 / 3 \cdot 2 \cdot 1$ になりますが、なぜそうなるか、です。

③とは、二つの自然数の最大公約数を求める方法なのですが、それはある定理を用いた方法であり、その定理の証明です。(私は大学で学びました。)

既知かもしれませんがこれらはわかるまで考えてほしいと思います。それらが面白かった理由はおそらく、私が疑問を持ち、それが解決したからです。数学や学校で学ぶことに限らず、面白い疑問を持ち、その一部分でもわかったときには楽しさがあるはずで、疑問を持ち、解決するだけが勉強ではありませんが、楽しく学んでほしいと思います。

横浜市立大学 国際総合科学部 浦山 太陽 (11 期生)

皆さん、こんにちは！私は第 11 期生卒業の浦山太陽です。私が本校に入学したのは 2011 年 4 月で東日本大震災の直後でした。その影響で校舎は半壊していたため、入学後初めの 3 カ月間は体育館で授業を受けていたことを今でも覚えています。ただパーティションで教室が 8 つに区切られていただけだったので、授業中には様々な先生の声が聞こえる灼熱の体育館で、集中力を鍛え反骨精神を養うことができました。そして大学進学後は国際法を専門に勉強しており、ゼミでは国際法模擬裁判大会などに参加しています。また大学には部活動や様々なサークルが存在します。私は外国人と交流する「国際交流サークル」を立ち上げるなど日々活動的に生活をしています。こんな私

が最後に皆さんに先輩としてアドバイスしたいことが一つあります。それは「即断・即決・即行動」です。思い立ったら吉日と言われるように、とにかく「〇〇がしたい」と感じたらそれをどうすれば実現できるかを考えてほしいです。理由は後からついてくるので自分の感情を優先して即行動してください。そうすれば自分自身が本当に本能で感じた選択をしていることになるので、人生において有利に働くことになると思います。

『アドレナリンをドパドパ出してバイタリティを持って人生を豊かにしていきましょう。』

10月	曜日	行 事 等	朝学習
26日	木	40分授業日	総合
27日	金		数学
28日	土	進研模試 (週末課題:国数なし、数学は通常通り)	
29日	日		
30日	月	※課題・プログレス提出	数学
31日	火		英語
11月1日	水	授業参観、芸術鑑賞教室	国語
2日	木	授業参観、「調べ学習」発表会	総合
3日	金	「文化の日」 (週末課題:国語・英語。数学は通常通り)	
4日	土		
5日	日		
6日	月	第2回朝食について見直そう週間 ※課題・プログレス提出	数学
7日	火		英語
8日	水		国語
9日	木	☆考査一週間前(部活動等原則禁止。要確認)	総合
10日	金		数学
11日	土		
12日	日		
13日	月	※課題・プログレス提出	数学